

# (一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2016年6月号 —

## 5月のトピックス

### ○ 第1回運営協議会 (5月9日:福岡市)

本年度第1回目の運営協議会を開催し、28名の委員の皆さんにご出席(代理出席含む)いただきました。

会議では、第1回理事会に提出される、2015年度事業実施報告(案)、2015年度収支決算(案)、2016年度補正予算(案)を含む審議事項7件について意見交換を行い、原案どおり理事会に提案されることが確認されました。

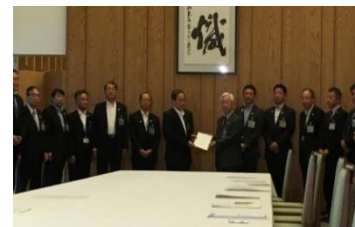


また、5/11東京で実施する熊本地震を受けた緊急要望活動の概要をご説明し、ご質問・ご意見をいただきました。

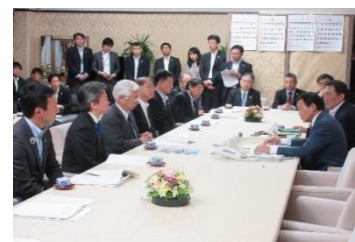
### ○ 平成28年熊本地震 九州観光復興に関する緊急要望 (5月11日:東京)

4月14日の夜、16日の未明に発生した「熊本地震」により、九州観光に甚大な影響が出ていることから、当機構と九州7県、九州経済4団体とで、九州観光復興に関する緊急要望を次のとおり行いました。

- ・総理官邸:菅義偉官房長官
- ・国土交通省:石井啓一大臣、田村明比古観光庁長官
- ・経済産業省:北村経夫政務官
- ・日本政府観光局:河田守弘総括理事
- ・財務省:麻生太郎大臣、福田淳一主計局長



石原会長は「現在、把握している範囲では、阿蘇、熊本を除いて70万件以上のキャンセルが出ている。全部入れれば100万件を超える可能性がある。1人1万円で2泊とすると140億円の損害となる。熊本でも人吉や天草、大分だと別府等、九州の殆どの地域は地震影響を受けていないが、風評被害で旅館等は大変な状況にある。夏季の繁忙期に影響が出ないように、緊急対策を講じていただきたい。鹿児島や長崎など、修学旅行への影響も大きい。ぜひカンフル剤として、プレミアム旅行券事業などをお願いしたい」旨を伝えました。



この要望に対し、菅官房長官からは「総理からも、政府としてできることは、すべて行うように、という指示を受けている。本日要望いただいた6項目については、全力で対応させていただきたい」との回答があり、麻生財務大臣からは「13日に補正予算の閣議決定を行い、16日、17日に国会で可決させたい。最終的な額が決まらないと予算は組めないが、予備費で何とかしようと思っている。できる限りの対策を行いたい」との回答がありました。

その成果として、政府は九州各県に合計180.3億円の交付を5月31日に決定しました。これを活用して、九州7県一体となって九州観光の復興に努めてまいります。

## ○ 平成28年熊本地震 九州観光復興に関する緊急要望に関する共同記者会見

(5月11日:東京)

熊本地震後の緊急要望に伴い、5月11日(水)午後1時より、東京都の都道府県会館にて、記者会見を開催しました。会見では、今回の「緊急要望書」の提出背景、九州一体となって推進している震災復興への取組の状況を説明し、広く国民の皆様にご理解いただくべく、九州の思いをメディアに訴えました。

出席した記者からは、「7県が一体となり取り組むことの意味」、「求める国からの支援」、「ゴールデンウィーク期間中の観光客数の落ち込み」等の質問がありました。

記者会見には、14社14名の記者が出席し、菅官房長官を始めとする関係省庁の大臣訪問のニュースを含め、今回の要望書提出及び記者会見について、21社のメディアが取り上げました。

プレスリリースを含め、この記者会見の準備は、九州観光広報センター(準備室)が担当しました。今後も九州の情報をメディアに広く取り上げてもらえるよう努めてまいります。



## ○ 平成28年度下期九州観光素材説明会・相談会 (5月11日~24日:大阪、東京、名古屋、広島)

九州7県合同の「九州観光素材説明会・相談会」を、大阪を皮切りに開催しました。

特に今回は、熊本地震の風評被害を解消する目的で、「みせましょう!九州はひとつ、九州の底力を」をスローガンに各県が説明を行いました。

東京では、6月1日に開設予定の九州観光広報センター(準備室)によるメディア対応を行い、多くのメディアの取材があり、熊本、大分の実情を発信する事ができました。

名古屋では、熊本の人吉温泉の旅館の社長が震災被害の無い温泉地の説明を行い、誘客を図りました。

広島では、地元のテレビ新広島の取材も入るなど、参加者の震災地状況に対する関心が高く風評被害解消に向け熱心に聴いていただけました。

また、懇親会場では、協賛品の抽選による「くまもん募金」を行い、皆さまから多くの募金をいただきました。全ての地域で相談会の翌日には、会員旅行会社を訪問し、九州への誘客をお願いしました。



## ○ 台湾における国際旅行博(KTF) 出展事業 (5月13日~16日:台湾・高雄市)

熊本地震による風評被害の払拭と九州観光の復興に向け、高雄市で開催された国際旅行博(KTF2016)にブース出展しました。総来場者数は約28万人で、うち九州ブースは約7000人でした。熊本地震の影響は、ほぼ無いようでした。

ある大手旅行会社は九州旅行商品を低額で販売し、一日で完売しました。九州の旅行行程やJR Kyushu Rail Passに関する質問が多く、個人手配による旅行の多さがうかがえました。今後も積極的なプロモーションを実施し、台湾からの誘客拡大を図っていきたく思います。



## ○ 第1回理事会 (5月19日:福岡市)

本年度第1回目の理事会を開催し、7名の理事・1名の監事を始め17名の方々に出席いただきました。

会議では、2015年度事業実施報告(案)、2015年度収支決算(案)、2016年度補正予算(案)を含む審議事項6件・報告事項1件について、審議を行い、原案どおり承認いただきました。

また、熊本地震を受けた緊急対応について説明し、国からの交付金を受けた旅行券の取組等について、ご意見等をいただきました。



## ○ 済州オルレ視察研修 (5月19日~21日:韓国・済州)

九州オルレコースの関係自治体と済州オルレ視察研修に参加しました。済州オルレの取組みについて講演会や済州オルレコース視察を行いました。コースのブランド維持のみならず、オルレを活用した地域経済に貢献できる取組みについて学ぶことができました。

韓国の新聞や放送局から視察の様子を取材され、九州オルレをアピールすることができました。

また、(社)済州オルレ及びアジア・トレイルズ・ネットワーク(Asia Trails Network)から熊本地震義援金をいただきました。



## ○ 上海世界旅行博覧会(WTF)出展事業 (5月19日~22日:中国・上海)

熊本地震による風評被害の払拭と九州観光の復興に向け、九州への直行便が多い上海における知名度を一層向上させるため、上海世界旅行博覧会(WTF)で九州ブースを出展、現地旅行関係者及び一般来場者に対して九州観光のPRを行いました。

## ○ 「平成28年度第1回九州各県国内担当者会議」の開催 (5月20日:福岡市)

九州各県・観光連盟、本機構国内誘致担当者による「平成28年度第1回九州各県国内担当者会議」を開催し、昨年度事業実績の報告や今年度事業概要の説明、平成27年度宿泊統計の説明等を行いました。

また、今回の熊本地震による九州観光被害の回復に向けた、九州7県・本機構の協力体制について協議しました。

各県・観光連盟との連携強化は、各々の事業推進において極めて重要であるため、今後も、定期的に協議を行い、効果的な事業運営に取り組んでいきます。

## ○ 海外誘致実務担当者会議の開催 (5月24日:福岡市)

九州各県、九州運輸局、日本政府観光局(JNTO)、機構の担当者を集め海外誘致実務担当者会議を開催し、「平成28年度の海外誘致事業計画」や、熊本地震を受けた九州への観光復興に向けた取組みについて議論しました。

また、各市場(①中国 ②韓国 ③香港・台湾 ④ASEAN ⑤欧州)に分かれ、具体的な情報の共有を図りました。



### ○ 第13回日本歌謡大会への協賛 (5月28日:韓国・釜山広域市)

釜山における九州の認知度向上を目的として、在釜山日本総領事館、対馬市、(社)釜山韓日文化交流協会主催による「第13回日本歌謡大会」が開催され、九州観光推進機構も協賛しました。

当日は、17組のエントリーがあり、高いレベルの歌声ばかりでした。その中で、2チームに九州観光推進機構賞を授与し、JR九州株式会社、八女市観光協会から、協賛いただいた高速船往復チケットと宿泊券を副賞として贈呈しました。



### ◆九州観光推進機構からのお知らせ

#### ○九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載(6/15)

「九州の外国人入国者数の推移について～平成28年4月(速報値)、平成28年3月(確定値)」を掲載しました。ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

#### ○6月以降の主な事業

- ・2016年度定時総会・第2回理事会(6月1日:福岡)
- ・平成28年度下期九州観光素材説明会・相談会(6月1、13日:福岡市、松山市)
- ・ハナツアー旅行博覧会出展(6月9日～12日:韓国高掲)
- ・香港国際旅遊展(ITE)出展(6月16日～19日:香港)
- ・日本の観光・物産博2016(6月24日～26日:台北)
- ・夏山フェスタ in 福岡2016(6月25日、26日:福岡)
- ・在京ランド社を対象とした九州観光商談会開催(7月11日:東京)
- ・タイにおける国際旅行博出展(TITF #19)(7月14日～17日:タイ)

#### ◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人九州観光推進機構 企画部 柴田、弓削

TEL:092-751-2943 (代表)

092-751-2946 (国内誘致推進部ダイヤル)

092-751-2947 (海外誘致推進部ダイヤル)

092-751-2951 (九州観光広報センター準備室ダイヤル)

FAX:092-751-2944

E-mail: infokyushu@welcomekyushu.jp